KENWOOD

ポータブルMDプレーヤー

DMC-Q55/DMC-Q33

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は国内専用モデルですので、本機のACアダプターを外国で使用することはできません。

Precaution for use

This unit is designed for domestic use only, and it is very dangerous to use the attached AC adaptor abroad. Never use it out of Japan.

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

● 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター東京
電話(03) 3477-5335 FAX (03) 3477-5334
〒153-0042 東京都目黒区青葉台 3-17-9

カスタマーサポートセンター大阪
電話(06) 6394-8085 FAX (06) 6394-8308
〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-1-22

● アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、添付の「ケンウッドサービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

MDLP

次の付属品がそろっていることを確認してください。

充電スタンド(1) ACアダプター(1) 充電池・NB-14(1) リモコン(1) 乾電池ケース(1) クリップ(1)
ヘッドホン(1 DMC-Q55のみ) インナーイヤーヘッドホン(1) 充電池ケース(1) キャリングケース(1)

B60-5278-00 00 (MA) (J) CR 0206

目次

ステレオ音のエチケット

- 楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、となり近所への配慮を十分にいたしましょう。
- 特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

ドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品

安全上のご注意

⚠ ：本項目は安全確保のために、必ずお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。
この「安全上のご注意」には、当社の本機以外のポータブルオーディオ機器全般についての内容も記載しています。（説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります。）

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害

●録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

⚠ 警　告

ACアダプターは交流100ボルト以外の電圧で使用しない

この機器のACアダプターは、交流100ボルト専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

放熱に注意

ACアダプターは次のような使い方をしないでください。

- 風通しの悪い、狭い所に押し込む。
- 布を掛けたり、じゅうたん、布団の上において使用する。

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

異常が起きた場合は

煙が出たり、変な臭いや音がする場合は、すぐに機器は電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

指定のACアダプターを使う

充電するときは、機器に付属のACアダプターをお使いください。
指定以外のACアダプターを使用すると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。

⚠ 警 告

ACアダプターのプラグは清潔に

ACアダプターのプラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、ACアダプターを抜いてから乾いた布で取り除いてください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ケースを絶対に開けないでください

ACアダプターや機器の裏ぶた、カバーを開けたり、改造をしないでください。
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。点検、修理は販売店または当社サービス拠点にご依頼ください。

機器の内部に水や異物を入れない

内部に水や異物などが入った場合は、機器は電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いて、点検、修理をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

落下した機器は使わない

ACアダプターや機器を落としたり、カバーやケースがこわれた場合は、機器は電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いて、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

充電端子や電池端子をショート(短絡)させない

充電端子や電池端子を金属などでショート(短絡)させないでください。感電や火災、破損・発熱・発火・故障の原因となります。

⚠ 警　告

事故防止のために

自転車に乗りながら、または自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しないでください。また、歩行中にこの機器を使用する場合は、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。
交通事故の原因となります。

雷が鳴り始めたら

ACアダプターには触れないでください。
感電の原因となります。

屋外の場合は、使用を中止し、機器から離れてください。
落雷の原因となります。

電池は放置しない

電池は、幼児の手の届かないところへ置いてください。ボタン電池など小型の電池は特にご注意下さい。
電池をあやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

乾電池は充電しない

乾電池は充電しないでください。
電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となります。

⚠ 注　意

ACアダプターを熱器具に近付けない

ACアダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近付けないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

不安定な場所には置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

湿気やほこりのある場所に置かない

油煙や湯気のあたる調理台、加湿器のそば、湯気やほこりの多い場所には置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

温度の高い場所には置かない

窓を閉めきった自動車の中や、直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

⚠ 注 意

ACアダプターの抜き差しは

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

ACアダプターは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ACアダプターはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。
また、ACアダプターのプラグの刃に触れると感電することがあります。

長期間使用しないときは

旅行などで長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出しておいてください。
火災の原因となることがあります。

⚠ 注 意

指定以外のコードを使わない

関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。
指定以外のコードを使用したりコードを延長すると発熱し、やけどの原因となることがあります。

指をはさまない

お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に手を入れないようにご注意ください。
指がはさまれて、けがの原因となることがあります。

レーザー光源はのぞかない

レーザー光源をのぞき込まないでください。
レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

ひび割れディスクは使わない

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは、使用しないでください。
ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

⚠ 注　意

音量に気をつけて

はじめに音量（ボリューム）を最小にしてください。
突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにしてください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

電池の取扱い

次のことを、必ず守ってください。

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。
- 電池、電池ケースは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。
- 充電式電池に貼ってあるビニールカバーは、はがさないでください。

⚠ 注 意

- 極性表示（プラス"+"とマイナス"ー"の向き）に注意し、表示どおりに入れてください。
- 長期間使用しないときや常時ACアダプターでご使用になるときは、電池を取り出しておいてください。

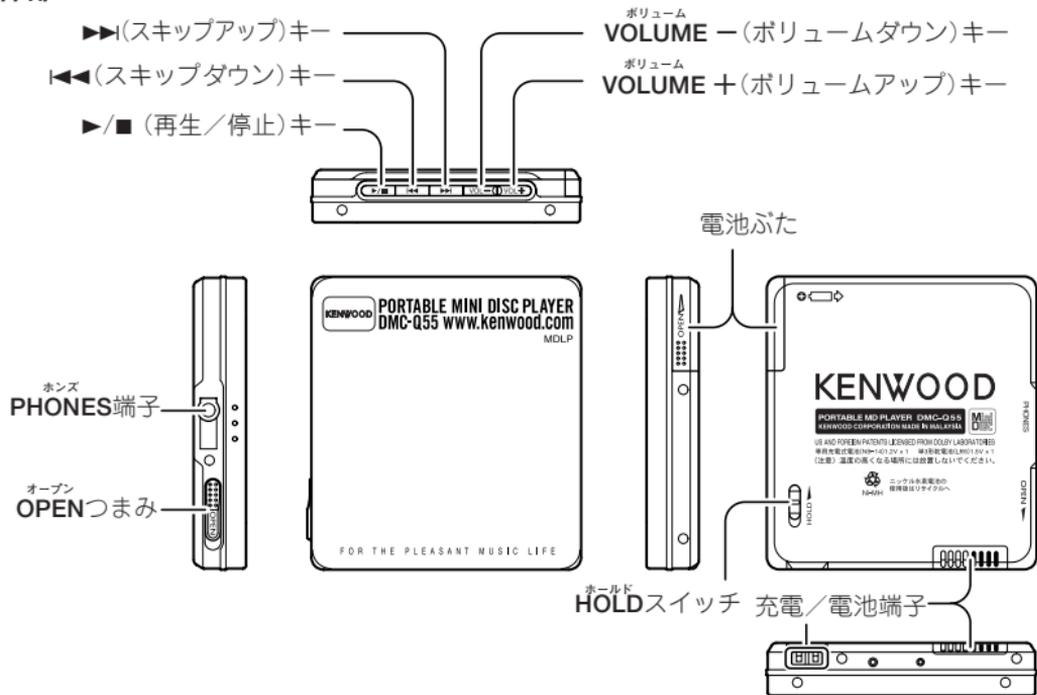
誤った使い方をすると、ショートしたり、破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

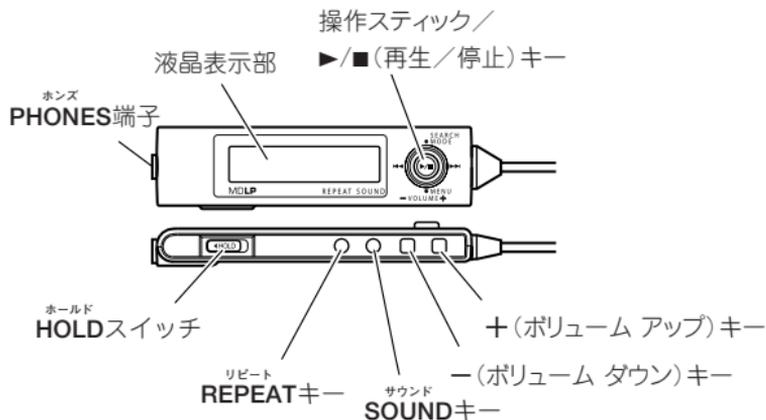
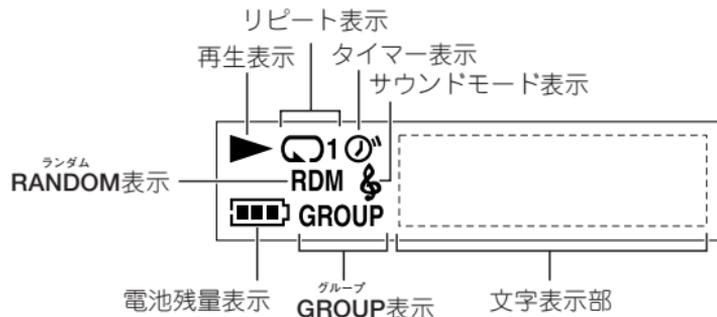
お手入れの際は

お手入れの際は安全のため、機器は電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。
感電の原因となることがあります。

3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄りのケンウッドサービス窓口に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

各部のなまえ

本体部

* DMC-Q33の各部のなまえは、DMC-Q55と同じです。

リモコン部

電池残量表示について

電池の残量によって次のように変わります。

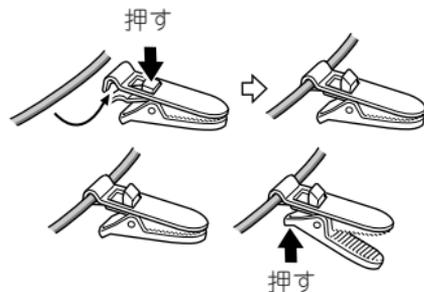
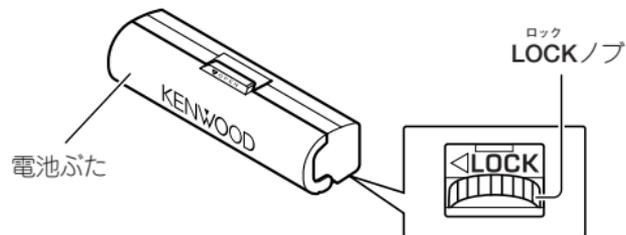
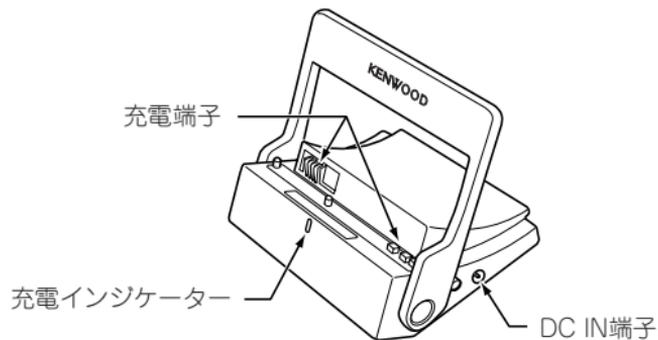
：電池残量が十分にあります。
：電池残量が少し減っています。
：電池残量が少なくなっています。

● 充電中は、電池残量表示部がスクロール表示されます。

電池残量がなくなると"LOW BATTERY"が表示され、電源が自動的に切れます。充電するか、新しいアルカリ乾電池に交換してください。

LOW
BATTERY

クリップの使いかた

図のようにクリップをコードに取り付けます。
バッグや、ポケットなどにはさんでご使用ください。

乾電池ケース

充電スタンド

充電スタンドの開きかた

電源の準備

使用電源について

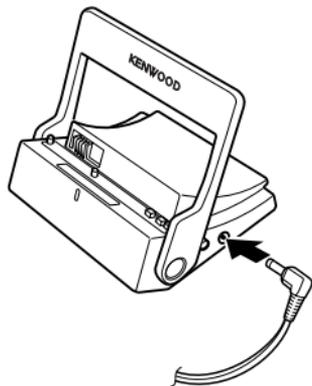
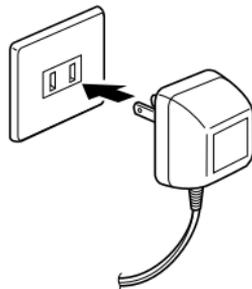
本機の電源には、付属の充電池、市販の単3型アルカリ乾電池が使用できます。また、充電池と乾電池を併用することで長時間再生することができます。用途に応じてご使用ください。

付属の充電池はお買い上げ時は、完全に充電されていません。はじめに次の手順で充電スタンドで充電してから使用してください。充電には、必ず付属の充電スタンドを使用してください。

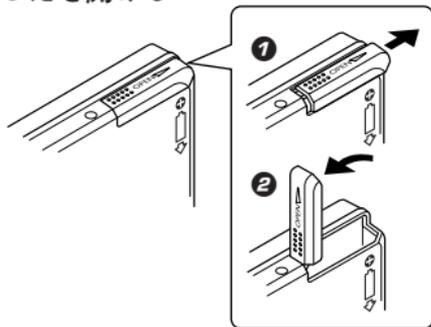
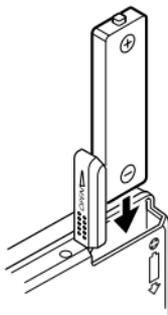
充電池は、必ず付属の充電池または別売の充電池 (NB-14) を使用してください。

本機には付属のACアダプター「AC50040A」（JEITA規格・極性統一型プラグ付き）をご使用ください。

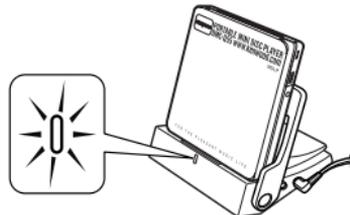
充電スタンドの準備をする

1 付属のACアダプターのプラグを充電スタンドのDC IN端子に接続する

2 付属のACアダプターを家庭用の壁コンセントにつなぐ

● ACアダプターを抜くときは、充電スタンド側のDC IN端子より先に、ACアダプターを壁コンセントから抜いてください。

充電する

1 電池ぶたを開ける

2 充電池を入れ、電池ぶたを閉める

- ⊕極と⊖極に注意して、充電池を入れます。

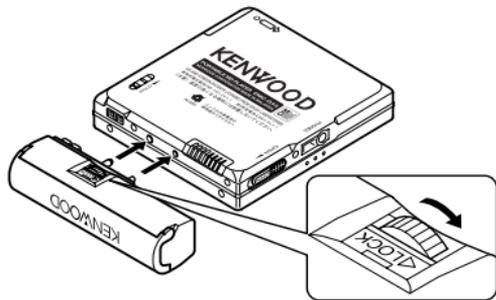
3 充電端子のある面を下にして、充電スタンドに確実にのせる

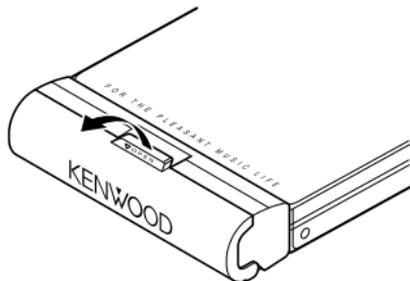
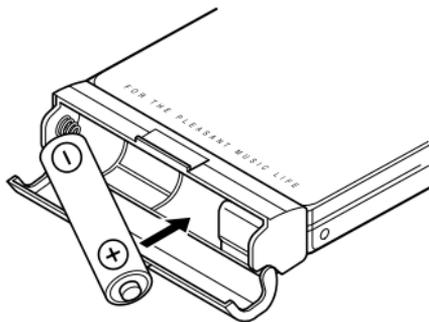
充電スタンドにのせると、充電インジケータが点滅し充電池をチェックします。その後充電が始まると充電インジケーターは点灯に変わります。充電が終わると充電インジケーターは消灯します。

- 電池残量表示が“▭”のときは、充電池が本体に入っていないか、または十分に充電されているため、さらに充電できないことを示します。
- 充電スタンドは水平な場所でお使いください。
- 約2.5時間でインジケーターが消灯し、充電が完了します。
- 充電中および充電終了後も、本体を充電スタンドにのせたまま操作することができます。ただし、充電スタンドにのせた直後に充電インジケーターが点滅しているときは、再生操作をすると“WAIT（ウェイト）”がリモコンの表示部に表示されます。
  充電インジケーターの点滅が終わってからもう一度操作してください。

お急ぎのときは、20分の充電で約3時間の再生が可能になります。

市販の単3型アルカリ乾電池を使用するとき

1 乾電池ケースを本体に取り付ける

LOCK（ロック）ノブ部分を本体に押しつけながら、矢印の方向に回してしっかりと固定します。

- 乾電池ケースを本体に取り付けないで持ち運ぶときは、ケースの中に乾電池を入れないでください。乾電池の入ったケースをキーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、ケースの＋と－の端子が金属と接し、ショートして危険です。

2 乾電池ケースのふたを開ける

3 乾電池を入れ、ふたを閉める

- ⊕極と⊖極に注意して、単3アルカリ乾電池を入れます。

誤操作を防ぐために(HOLD)

電源を切って持ち歩くときや電車の中で聞くときなど、誤って本体キーやリモコンキーが押されても本体が動作しないようにすることができます。

ホールド中に操作をすると、リモコン表示部に“HOLD”と表示されます。

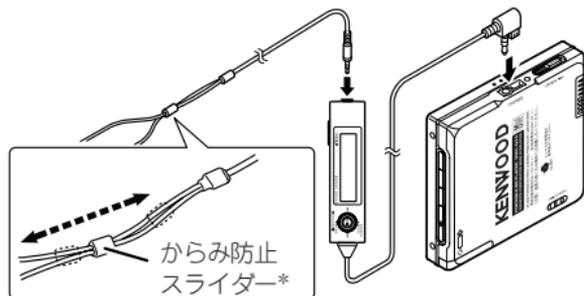
本体の操作キーをホールドするには

リモコンの操作キーをホールドするには

再生のしかた

HOLDスイッチでホールド状態を解除してからキーを操作してください。ホールド状態ではキーの操作をしても動作しません。

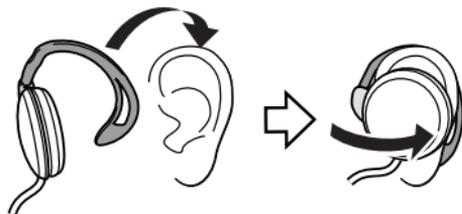
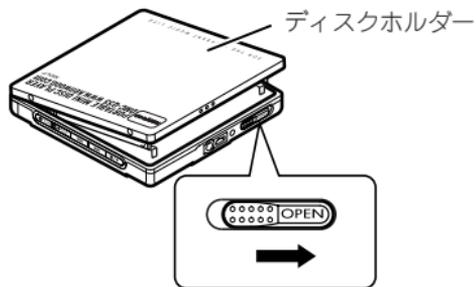
1 リモコンとヘッドホンを接続する

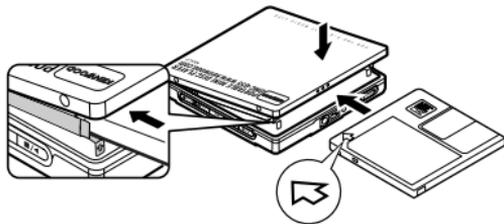
本体のPHONES端子にリモコンを接続し、リモコンのPHONES端子にヘッドホンを接続します。

- 市販のステレオミニプラグ（φ3.5mm）付きヘッドホンも使用できます。

ヘッドホンのかけかた（DMC-Q55のみ）

❶ **ヘッドホンのL（左）・R（右）を確認する**

❷ **耳かけアームを開く**

❸ **図のように耳にかけ、パッド部を手で閉じる**

2 OPEN(オープン)つまみを矢印の方向に動かしてディスクホルダーを開ける

● ディスクホルダーは無理に開けないでください。
故障の原因となります。

3 MDを入れ、ディスクホルダーを手で閉める

● MDの中央部を押して、ロックされるまで入れてください。

次ページへ続く➡

4 ►/■キー（リモコンまたは本体）を押して再生を始める

リモコン

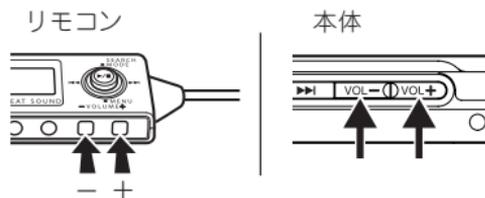
本体

- 再生が始まると、リモコン表示部上段に曲名がスクロール表示され、下段に曲番号が表示されてからディスプレイモード（31ページ）で設定した表示になります。
- 曲名がついていないときは“NO TITLE（ノータイトル）”が表示されます。
- 最後の曲が終わると、停止します。

> **リジューム機能について**
>
> **再生を止めたり電源を切ったあとに再び再生すると、止めた場所から再生が始まります。これをリジューム機能といいます。MDを交換したときは、1曲目から再生が始まります。**

5 リモコンまたは本体のVOLUME（ボリューム）キーを押して音量を調節する

リモコン

本体

- 音量レベルは、0〜30の範囲で調節できます。リモコンに音量レベルが約5秒間表示されます。

飛び越し選曲(スキップサーチ/ジェットサーチ)

再生中に操作します。

スキップサーチ

曲タイトルを確認しながら選曲できます。

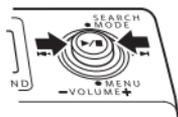
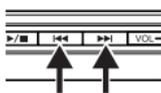
リモコン

操作スティックを▶▶I側またはI◀◀側に押します。

本体

▶▶Iキーまたは I◀◀キーを押します。

リモコン

本体

▶▶I ： 1回押すごとに次の曲を選曲します。

I◀◀ ： 1回押すと現在再生中の曲の先頭から再生します。さらに続けて押すと前の曲を選曲します。

ジェットサーチ

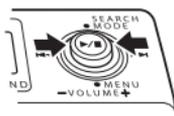
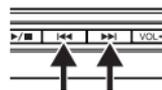
曲をすばやく探すときに便利です。

リモコン

操作スティックを▶▶I側またはI◀◀側に押し続けます。

本体

▶▶IキーまたはI◀◀キーを押し続けます。

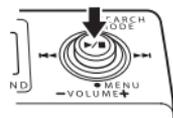
リモコン　　本体

押し続ける　　押し続ける

▶▶I ： 押し続けると曲番号が進む方向に高速で変わります。リモコン表示部に曲番号と"JET▶▶▶"が表示されます。指を離すと曲が再生されます。

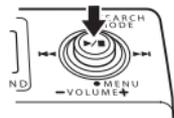
I◀◀ ： 押し続けると曲番号が戻る方向に高速で変わります。リモコン表示部に曲番号と"◀◀◀JET"が表示されます。指を離すと曲が再生されます。

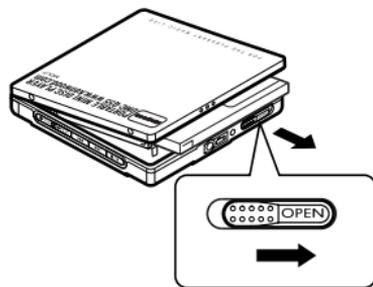
- サーチをして再生が始まると、リモコン表示部上段に曲名がスクロール表示され、下段に曲番号が表示されてからディスプレイモード(31ページ)で設定した表示になります。(曲名がついていないときは、上段に"NO TITLE(ノー タイトル)"と表示されます)

再生を止めるとき

再生中にリモコンまたは本体の►/■キーを押すと再生が止まります。

電源を切るとき

停止中にリモコンまたは本体の►/■キーを2秒以上押し続けると電源が切れます。

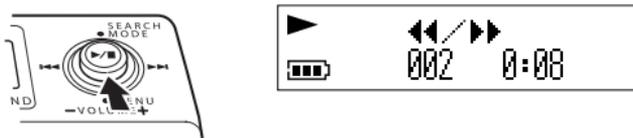
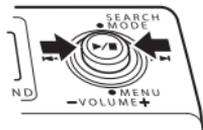
- 停止した状態で約3分間が経過すると、自動的に電源が切れます。

MDを取り出すとき

OPENつまみを矢印の方向に動かしてディスクホルダーを開き、MDを取り出します。
ディスクホルダーを開けると、自動的に電源が切れます。

- MDを取り出したあとは、ディスクホルダーを閉めてください。

早送り・早戻し（サーチ）（リモコンのみの操作です）

再生中に操作します。

1 操作スティックをSEARCH MODE側に1回押す。

リモコン表示部に“◀◀/▶▶”と表示されます。

2 操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押し続ける

早送りするとき： 再生中に▶▶|側に押し続けます。

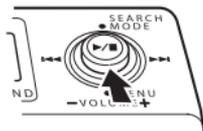
早戻しするとき： 再生中に|◀◀側に押し続けます。

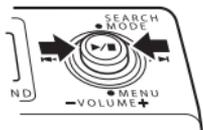
- 指をはなすと通常の再生に戻ります。
- 早送りの状態で最後の曲の終わりまでくると、1曲目の始めで停止状態になります。
- 早戻しで1曲目の最初までくると、再生が始まります。
- 録音の状態によっては、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。

グループを選んで再生する(グループサーチ)(リモコンのみの操作です)

MDに登録されているグループを選び、選んだグループの最初の曲から再生します。

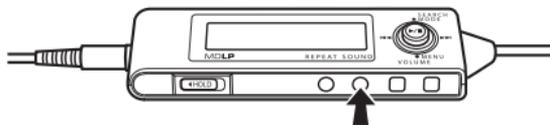
1 停止中は、操作スティックをSEARCH MODE側に1回押す 再生中は、操作スティックをSEARCH MODE側に2回押す

リモコン表示部に"GROUP ⏮/⏭"が表示されます。
グループ管理されていないMDのとき、"GROUP ⏮/⏭"は表示されません。

2 "GROUP ⏮/⏭"が表示中に、操作スティックを⏭側または⏮側に押す

押すたびにグループが変わり、グループ名がついているときは、グループ名も表示され、選んだグループの最初の曲から再生が始まります。

次のグループを選ぶとき:⏭側に押します。
前のグループを選ぶとき:⏮側に押します。

サウンドモードを切り換える *(リモコンのみの操作です)*

再生中や停止中に操作します。

SOUND（サウンド）キーを押す

サウンドモードを選んでいるときは、リモコン表示部に"𝄋"が表示されます。

SOUND（サウンド）キーを1回押すと、現在のサウンドモードが表示されます。

押すたびにサウンドモードが切り換わります。

DMC-Q55のとき

- **NORMAL**（ノーマル）（サウンドモード解除）
- **SoundEQ1**（サウンドイコライザー）
- **SoundEQ2**（サウンドイコライザー）
- **SoundEQ3**（サウンドイコライザー）
- **3D-Effect1**（エフェクト）
- **3D-Effect2**（エフェクト）
- **3D-Effect3**（エフェクト）
- **UserPreset**（ユーザープリセット）（お好みの音質を設定する：28 ページ）

SoundEQ1〜3D-Effect3：**あらかじめ音質が設定されています。お好みに合わせて選んでください。**

● "3D-Effect1""3D-Effect2""3D -Effect3"（エフェクト）にはサラウンド効果があります。

DMC-Q33のとき

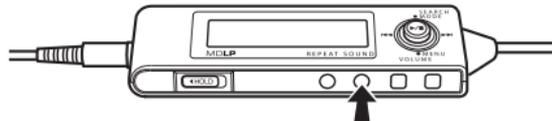
- **NORMAL**（ノーマル）（サウンドモード解除）
- **SoundEQ1**（サウンドイコライザー）
- **SoundEQ2**（サウンドイコライザー）
- **SoundEQ3**（サウンドイコライザー）
- **SoundEQ4**（サウンドイコライザー）
- **SoundEQ5**（サウンドイコライザー）
- **UserPreset**（ユーザープリセット）（お好みの音質を設定する：28 ページ）

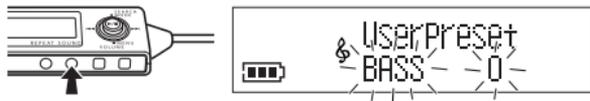
SoundEQ1〜SoundEQ5：**あらかじめ音質が設定されています。お好みに合わせて選んでください。**

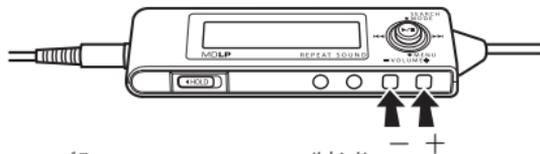
選んだサウンドモードによっては、音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。このようなときは、別のサウンドモードに切り換えるか音量を下げてください。

お好みの音質を設定する

サウンドモードで**“UserPreset”**を選んだとき（27ページ）の音質を設定します。
BASS（低音）、TREBLE（高音）、SURROUND（DMC-Q55のみ）の調整をそれぞれお好みにより組み合わせることができます。
再生中や停止中に操作します。

1 SOUNDキーを押して“UserPreset”を選ぶ

2 SOUNDキーを2秒以上押し続ける

リモコン表示部に“BASS”が表示されます。
例：“BASS 0”のとき

3 “BASS”が表示中に、VOLUMEキーを押して低音のレベルを設定する

低音のレベルは、−4〜＋4の範囲で設定できます。

4 “BASS”が表示中にSOUNDキーを1回押す

リモコン表示部に“TREBLE”が表示されます。
例：“TREBLE 0”のとき

5 “TREBLE”が表示中に、VOLUMEキーを押して高音のレベルを設定する

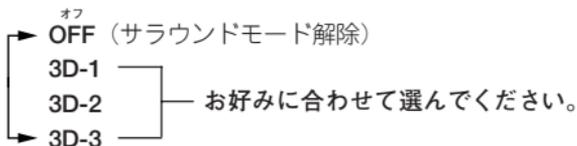
高音のレベルは、−4〜＋4の範囲で設定できます。

DMC-Q55のときは、手順6に進みます。
DMC-Q33のときは、お好みの音質の設定はここで終わりです。SOUNDキーを押すかそのまま約8秒間待ちます。

6 “TREBLE”が表示中にSOUNDキーを1回押す

リモコン表示部に“SURROUND”が表示されます。
例：“SURROUND OFF”のとき

7 “SURROUND”が表示中に、VOLUMEキーを押す

押すたびにサラウンドモードが切り換わります。

DMC-Q55のときは、お好みの音質の設定が終わりです。SOUNDキーを押すかそのまま約8秒間待ちます。

メニューを使った操作について（リモコンのみの操作です）

メニューを使ってできる操作

- **ディスプレイモード上段／下段表示の設定（31 ページ）**
  曲番号と時間表示
  ディスク名表示
  曲名表示
  グループ名表示
  "KENWOOD"表示
  再生モード表示
- **プレイモードの選択（33ページ）**
  グループ再生
  ランダム再生
  イントロゲーム1
  イントロゲーム2
  イントロゲーム3
  解除
- **アラームモードの設定（36ページ）**
  アラーム音を鳴らすまでの時間設定（1分〜120分）
- **スリープモードの設定（37ページ）**
  再生を停止するまでの時間設定（1分〜120分）

メニューを使った基本操作

1 リモコンの操作スティックをMENU（メニュー）側に押す

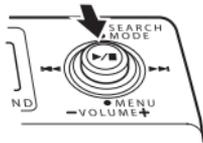
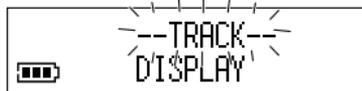
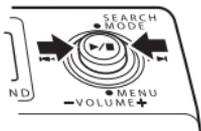
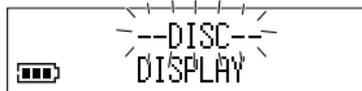
押すたびにメニューが次のように切り換ります。

→ ディスプレイモード上段表示の設定（上段表示部点滅）
ディスプレイモード下段表示の設定（下段表示部点滅）
プレイモードの選択（"PLAY（プレイ） MODE（モード）"）
アラームモードの設定（"ALARM（アラーム） MODE（モード）"）
スリープモードの設定（"SLEEP（スリープ） MODE（モード）"）
メニュー操作の解除

2 選んだメニューが表示中に、操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押して選択または設定する

- メニューを使った操作が終わったら、操作スティックをMENU（メニュー）側に押してメニュー操作の解除を選ぶか、そのまま操作せず約5秒間待ちます。

ディスプレイモード上段／下段の表示を設定する (リモコンのみの操作です)

1 表示部上段の表示を設定するときは、操作スティックをMENU(メニュー)側に1回押す 表示部下段の表示を設定するときは、操作スティックをMENU(メニュー)側に2回押す

例:表示部上段の表示を設定するとき

2 表示部が点滅中に、操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押す

例:“ディスク名表示”を選んだとき

押すたびに次のように切り換わります。

● 表示の点滅が点灯に変わるとディスプレイモードが確定されます。

→ **曲番号と時間表示**
ディスク名表示(“DISC(ディスク)”)
曲名表示(“TRACK(トラック)”)
グループ名表示(“GROUP(グループ)”)
“KENWOOD”表示
→ **再生モード表示(STEREO(ステレオ)/LP2/LP4/MONO(モノラル))**

タイトル表示について

ディスク名表示（"DISC"）または曲名表示（"TRACK"）を選んでいるとき

- MDにディスク名、曲名がついていないときは、"NO TITLE"と表示されます。

グループ名表示（"GROUP"）を選んでいるとき

- グループ名がついていないときは、グループ番号が表示されます。（例：GROUP 02）
- グループに登録されていない曲のときは、"NO ENTRY"と表示されます。
- グループ管理されていないMDのときは、"NO GROUP"と表示されます。

DMC-Q55のとき

DMC-Q55は、全角文字（漢字・ひらがななど）にも対応しています。漢字文字表示に切り換えると漢字やひらがなを使ったタイトルを見ることができます。（42ページ）

再生モードについて

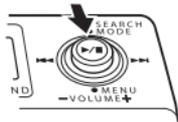
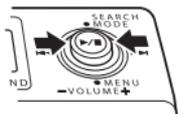
本機は、MDLP（ステレオ長時間録音）に対応しています。
再生モード表示では、再生中または停止中の曲の再生モードが次のように表示されます。

STEREO： 標準ステレオ録音された曲のとき
LP2： ステレオ2倍長時間録音された曲のとき
LP4： ステレオ4倍長時間録音された曲のとき
MONO： モノラル長時間録音された曲のとき

プレイモードを切り換える (リモコンのみの操作です)

本機のプレイモードには、グループ再生モード、ランダム再生モード、イントロゲームモードがあります。

1 操作スティックをMENU側に3回押す

リモコン表示部に"PLAY MODE"が表示されます。

2 "PLAY MODE"が表示中に、操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押して、プレイモードを選ぶ

押すたびに次のように切り換わります。

停止中:

- OFF(解除:通常再生)
- GROUP("GROUP"点灯):グループ再生モード(34ページ)
- RANDOM("RDM"点灯):ランダム再生モード(34ページ)
- i.GAME 1("RDM"点滅):イントロゲームモード1(35ページ)
- i.GAME 2("RDM"点滅):イントロゲームモード2(35ページ)
- i.GAME 3("RDM"点滅):イントロゲームモード3(35ページ)

通常/ランダム/イントロゲーム再生中:

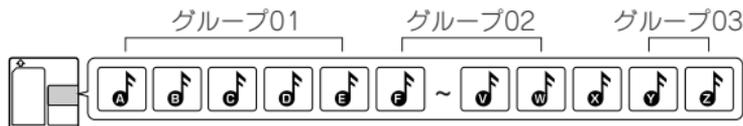
- OFF(解除:通常再生)
- RANDOM("RDM"点灯):ランダム再生モード(34ページ)
- i.GAME 1("RDM"点滅):イントロゲームモード1(35ページ)
- i.GAME 2("RDM"点滅):イントロゲームモード2(35ページ)
- i.GAME 3("RDM"点滅):イントロゲームモード3(35ページ)

- グループ登録されていないMDのときは、"GROUP"(グループ再生モード)は選べません。
- グループ再生モードで再生中は"PLAY MODE"は選べません。

グループ再生

停止中に「プレイモードを切り換える」(33ページ)の操作をして“GROUP”を選び、「グループを選んで再生する」(26ページ)の操作をして再生します。
選んだグループの曲だけが再生されます。

グループ管理について

MDのグループ管理は、曲(トラック)を最大99のグループに分けて登録することができ、曲の管理をより便利にする機能です。

上記のようにグループ管理されているMDのとき、“グループ02”を選んでグループ再生すると“F”曲〜“W”曲まで再生します。
“X”曲は、グループに登録されていないので、グループ再生モードでは再生できません。

- リピート再生(38ページ)と組み合わせると、グループの曲だけを繰り返すこともできます。
- グループ再生モードを解除するには、停止中に「プレイモードを切り換える」(33ページ)の操作をして“OFF”を選びます。

ランダム再生

停止中は、「プレイモードを切り換える」(33ページ)の操作をして、“RANDOM(RDM)”を選んでから、►/■キーを押して再生します。
再生中は、「プレイモードを切り換える」(33ページ)の操作をして、“RANDOM(RDM)”を選びます。

- ランダム再生モードを止めるときは、「プレイモードを切り換える」(33ページ)の操作をして“OFF”を選んで解除します。
- ランダム再生中または通常再生中に、イントロゲームモードに切り換えることもできます(35ページ)。
- リピート再生(38ページ)と組み合わせると、ランダム再生を繰り返すこともできます。

イントロゲーム

停止中は「プレイモードを切り換える」（33ページ）の操作をして、“i.GAME（イントロゲーム） 1”、“i.GAME（イントロゲーム） 2”、“i.GAME（イントロゲーム） 3”のいずれかを選んでから、►/■キーを押して再生します。
再生中は「プレイモードを切り換える」（33ページ）の操作をして、“i.GAME（イントロゲーム） 1”、“i.GAME（イントロゲーム） 2”、“i.GAME（イントロゲーム） 3”のいずれかを選びます。プレイモード表示の“RDM（ランダム）”が点滅します。

例：i.GAME（イントロゲーム） 1のとき

PLAY MODE
RDM
i.GAME 1

i.GAME（イントロゲーム） 1：イントロゲームモード1：再生するイントロが一番短いモードです。
i.GAME（イントロゲーム） 2：イントロゲームモード2：再生するイントロがイントロゲームモード1よりも長いモードです。
i.GAME（イントロゲーム） 3：イントロゲームモード3：再生するイントロが一番長いモードです。

イントロゲームの楽しみかた

イントロゲームモードのいずれかを選んで再生すると、ランダムに選曲された曲の最初の一部が再生され一時停止（►表示が点滅）します。（曲名を考えましょう）
曲の続きを再生するときは、リモコンの►/■キーを押します。
別の曲でイントロゲームを楽しむときは、操作スティックを►►I側に（本体は►►Iキーを）押します。

- イントロゲーム中にイントロの長さを変えたいときは、「プレイモードを切り換える」（33ページ）の操作をして、イントロゲームのモードを変えます。
- MDに録音されている全ての曲がランダム選曲されると、►►Iキーを押しても次の曲は選曲されません。同じMDでイントロゲームを続けるときは、►/■キーを押してMDを停止させてから再度►/■キーを押してください。
- イントロゲーム中にランダム再生に変えることもできます（34ページ）。
- イントロゲームモードを止めるときは、「プレイモードを切り換える」（33ページ）の操作をして“OFF（オフ）”を選んで解除します。

アラームモード（リモコンのみの操作です）

設定した時間が経過するとアラーム音を鳴らすアラームモードを設定します。

1 操作スティックをMENU側に4回押す

リモコン表示部に“ALARM MODE”が表示されます。

2 “ALARM MODE”が表示中に、操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押して、アラーム音が鳴るまでの時間を設定する

時間は1分（1min）〜120分（120min）の範囲で設定できます。
▶▶|側に押すと時間が進み、|◀◀側に押すと時間が戻ります。
設定が終了したら、操作スティックをMENU側に押してメニュー操作の解除を選ぶか、そのまま約5秒間待ちます。アラームモードを設定する前の表示に戻ります。
アラームモードが設定されると、リモコン表示部に“”が表示されます。

メモ
アラームモードとスリープモードは同時に設定できません。スリープモード（37ページ）が設定されているときは、スリープモードを解除してからアラームモードを設定してください。

設定した時間が経過すると

アラーム音を約1分間鳴らし、設定した時間が経過したことを知らせます。
アラーム音を止めるには、リモコンまたは本体のいずれかのキーを押します。

アラーム音が鳴るまでの時間を確認するとき

手順1の操作をします。アラーム音を鳴らすまでの時間が表示されます。

設定した時間を変更するとき

再度、手順1〜2の操作をします。

アラームモードを設定後、解除したいとき

設定した時間が経過する前にアラームモードを解除したいときは、手順1〜2の操作をし、手順2で“OFF”を選びます。
また、設定した時間が経過する前に電源をオフにすると（24ページ）、アラームモードは解除されます。

スリープモード（リモコンのみの操作です）

設定した時間が経過すると自動的に再生を停止するスリープモードを設定します。

1 操作スティックをMENU側に5回押す

リモコン表示部に“SLEEP MODE”が表示されます。

2 “SLEEP MODE”が表示中に、操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押して、再生を停止するまでの時間を設定する

時間は1分（1min ）～120分（120min ）の範囲で設定できます。
▶▶|側に押すと時間が進み、|◀◀側に押すと時間が戻ります。
設定が終了したら、操作スティックをMENU側に押してメニュー操作の解除を選ぶか、そのまま約5秒間待ちます。スリープモードを設定する前の表示に戻ります。
スリープモードが設定されると、リモコン表示部に“ ”が表示されます。

アラームモードとスリープモードは同時に設定できません。アラームモード（36ページ）が設定されているときは、アラームモードを解除してからスリープモードを設定してください。

設定した時間が経過すると

自動的に再生を停止します。

再生を停止するまでの時間を確認するとき

操作スティックをMENU側に4回押します。再生を停止するまでの時間が表示されます。

設定した時間を変更するとき

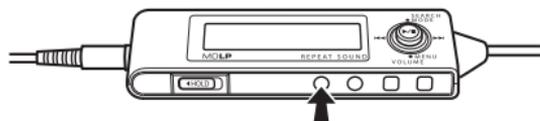
操作スティックをMENU側に4回押し、手順2の操作をします。

スリープモードを設定後、解除したいとき

設定した時間が経過する前にスリープモードを解除したいときは、操作スティックをMENU側に4回押して、手順2で“OFF”を選びます。

リピート再生 (リモコンのみの操作です)

MDの全曲または1曲を繰り返したり、グループ再生やランダム再生を繰り返すこともできます。

REPEAT(リピート)キーを押してリピート再生のモードを選ぶ

キーを押すたびに次のように切り換わります。
( )内は、リピート表示を示します。

通常再生モードのとき

1曲リピート(1)：	1曲を繰り返します。
全曲リピート()：	全曲を繰り返します。
解除(消灯)：	リピート再生を解除します。

ランダム再生／イントロゲームモードのとき

ランダムリピート()：	ランダム再生を繰り返します。
解除(消灯)：	リピート再生を解除します。

グループ再生モードのとき

1曲リピート(1)：	1曲を繰り返します。
グループリピート()：	グループ内の曲だけを繰り返します。
解除(消灯)：	リピート再生を解除します。

A-Bリピート再生 (リモコンのみの操作です)

選んだ区間(最大40秒まで)を繰り返し再生します。
再生中に操作します。

1 REPEAT(リピート)キーを2秒以上押し続ける

リモコン表示部に"A-B REPEAT(リピート)"が表示され、"A"が点滅します。

2 繰り返しを始めたいところでREPEAT(リピート)キーを押す

繰り返しを始めるA点が登録されます。
"A-B REPEAT(リピート)"の"B"が点滅します。

3 繰り返しを終わるところでREPEAT(リピート)キーを押す

繰り返しを終了するB点が登録され、手順2で選んだA点から手順3のB点までのリピート再生が始まります。手順2のA点から40秒以内のところでB点を選んでください。40秒を越えたところを選ぶことはできません。

メモ ランダム再生／イントロゲーム中あるいはリピート再生中は、それぞれ解除してから、A-Bリピート再生をおこなってください。

A-Bリピート再生を解除するとき

A-Bリピート再生中に、REPEAT(リピート)キーを押します。

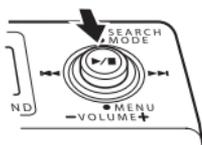
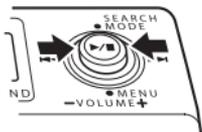
便利な機能

操作音(ビープ)の設定 (リモコンのみの操作です)

キー操作をしたときの操作音(ビープ)を消すことができます。
再生中や停止中に操作します。

1 操作スティックをMENU(メニュー)側に2秒以上押し続ける

リモコン表示部に“BEEP(ビープ)”が表示されます。

例:“BEEP(ビープ) ON(オン)”のとき

2 “BEEP(ビープ)”が表示中に、操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押す

押すたびに次のように切り換わります。

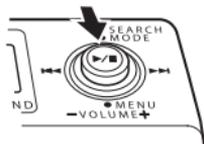
- **“BEEP(ビープ) OFF(オフ)”**: 操作音が2度“ピッピッ”と鳴り、その後の操作音が鳴らなくなります。
- **“BEEP(ビープ) ON(オン)”**: 操作音が1度“ピッ”と鳴り、操作音が鳴るようになります。

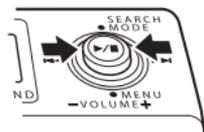
コントラストを調整する

リモコン表示窓のコントラストを調整します。

1 操作スティックをMENU（メニュー）側に2秒以上押し続ける

リモコン表示部に“BEEP（ビープ）”が表示されます。

2 操作スティックをMENU（メニュー）側に1回押す

リモコン表示部に“CONTRAST（コントラスト）”が表示されます。

3 操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押して、リモコン表示窓のコントラストを調整する

コントラストを濃くするとき： ▶▶|側に押します。
コントラストを薄くするとき： |◀◀側に押します。
コントラストの調整が終わったら、操作スティックをMENU（メニュー）側に押して操作する前の表示に戻すか、そのまま約5秒間待ちます。

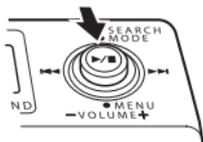
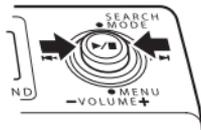
カナ表示と漢字表示を切り換える：DMC-Q55のみ（リモコンのみの操作です）

ディスプレイモードのタイトル表示（31ページ）をカナ表示または漢字表示に切り換えます。
漢字のタイトルが入力されたMDでは、漢字のタイトルを表示させることができます。
漢字のタイトルが入力されていないMDでは、漢字表示に切り換えても漢字のタイトルは表示されません。

1 操作スティックをMENU（メニュー）側に2秒以上押し続ける

リモコン表示部に"BEEP（ビープ）"が表示されます。

2 操作スティックをMENU（メニュー）側に2回押す

リモコン表示部に"TITLE（タイトル）"が表示されます。

3 操作スティックを▶▶|側または|◀◀側に押す

漢字表示にするとき："漢字"を選びます。
カナ表示にするとき："カナ"を選びます。
切り換えが終わったら、操作スティックをMENU（メニュー）側に押して操作する前の表示に戻すか、そのまま約5秒間待ちます。

快適にお使いになるために

車の中で使うには

カーステレオに接続して聴くには、別売品のカーカセットアダプター（CAC-2）をご使用ください。
カーステレオの外部入力端子（AUX入力端子など）へ接続すると、イグニッションノイズが出る場合があります。

充電池使用上のご注意（ニッケル水素充電池・NB -14）

- 専用の充電池以外のものは使わないでください。故障の原因となります。
- 本機の充電池にはニッケル水素充電池を使用しております。この電池の特性上、充電池を使用しなくても最低2か月に1回は充電してください。
- 充電池は約300回充電することができます。
- 充電しても使用時間が短かくなったときは、充電池を新しいものと交換してください。（別売品NB-14をご使用ください）
- 本機は電源OFF（オフ）のときでも、わずかに電流が流れます。長い間使用しないときは、充電池を外しておいてください。
- 充電池を持ち運ぶときは付属の充電池ケースに入れてください。ケースに入れずに、キーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、電池の＋と－がショートして危険です。

充電中や使用中に、充電池が暖かくなることがありますが異常ではありません。

使用後は
リサイクルへ
充電式電池

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

簡単なお手入れ

本体の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、布に少し水を含ませてふいてください。
そのあと必ず乾いた布でからぶきしてください。
接続端子、充電端子やプラグは、定期的に綿棒でからぶきしてください。
汚れがつくと、充電ができない、雑音がでる、リモコンが動作しなくなるなどの原因となります。

- ベンジン、シンナーなどの薬品類は使わないでください。変質、変色の恐れがあります。
- 油をささないでください。故障の原因になります。

MDの取り扱いについて

MDのディスクはカートリッジに入っているため、ゴミや指紋を気にしないで手軽に取り扱うことができます。ただし、カートリッジの汚れやそりなどは誤動作の原因となります。いつまでも美しい音を楽しむため、次のことにご注意ください。

MDのディスクに直接触れない

- シャッターを手で開けて、ディスクに直接触れないでください。無理に開けると故障の原因となる恐れがあります。

お手入れのしかた

- 定期的にカートリッジについたホコリやゴミを乾いた布でふき取ってください。

置場所について

- 直射日光が当たる所や、自動車の中などの、温度の高いところや、湿度の高いところには置かないでください。
- 海辺など、カートリッジの中に砂やほこりが入りやすい場所に放置しないでください。

ラベルを貼るときのお願い

- MDにラベルを貼り付けるときは、次のことを守って正しく貼ってください。
  ①ラベルは指定の位置に正しく貼ってください。
  ②ラベルを重ねて貼らないでください。
  ③ラベルが浮き上がったり、めくれたりしないようにしてください。
- 正しくラベルを貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。
- ラベルがうまく貼れなかったときは、ていねいにはがして貼り直してください。

結露にご注意

本機と外気の温度差が大きいと、本機に水滴（露）が付くことがあります。この現象がおきますと、本機が正常に動作しないことがあります。
このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。

次のような状態のときは、特に結露にご注意ください。
気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の多い部屋など。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、サービスに依頼する前に症状に合わせて一度チェックしてみてください。

もう一度お調べください

症　　状	原　　因	処　　置
電源が入らない	● ディスクホルダーがしっかり閉まっていない。 ● 電池が消耗している。 ● ホールド(誤操作防止)状態になっている。 ● 電池が正しく入っていない。	● もう一度閉め直す。 ● 充電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。 ● ホールドを解除する。 ● 電池を正しく入れる。
音が聞こえない	● 音量が最小になっている。 ● リモコンやヘッドホンがはずれている。	● 音量を上げる。 ● しっかり差し込む。
キーを押しても操作ができない	● ホールド(誤操作防止)状態になっている。 ● 電池が消耗している。 ● リモコンやヘッドホンがしっかり差し込まれていない。	● ホールドを解除する。 ● 充電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。 ● しっかり差し込む。
音がとぎれる	● ディスクホルダーがしっかり閉まっていない。 ● ディスクにキズ等があるか、記録状態が良くない。 ● 振動が多いところに置いている。	● もう一度閉め直す。 ● MDを取り換える。 ● 振動の少ない場所に置く。
充電しない	● 市販の充電池を使っている。 ● 充電されている電池を使っている。 ● 充電スタンドに正しくのせていない。	● 専用の充電池(NB-14)を使う。 ● そのまま使用できます。 ● 正しくのせる。
雑音が出る	● テレビや携帯電話など、強い磁気や電波が発生するものの近くにある。	● テレビや携帯電話から離す。

こんな表示がでたときは

表示	意　味	処　置
ノー ディスク "NO DISC"	● MDが入っていない。	● MDを入れる。
ブランク ディスク "BLANK DISC"	● MDに何も録音されていない。	● 録音済みのMDに取り換える。
エラー "ERROR "	● ※UTOCの内容が異常。 ● ディスクにキズ等があって再生できない。 ● 結露している。	● MDを取り換える。 ● MDを取り換える。 ● 数時間放置し、乾燥させてから使用する。
ロー バッテリー "LOW BATTERY"	● 電池が消耗している。	● 充電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。
ホールド "HOLD"	● ホールド状態になっている。	● ホールドを解除する。
ウェイト "WAIT"	● 充電準備中。	● 充電インジケーターの点滅が終わってから操作する。

※UTOC（ユートック）：録音用MDには、UTOC（User's Table Of Contents）と呼ばれる情報を記録するエリアがあります。このUTOCには曲数や演奏時間、文字情報など、書き変え可能な情報が入っています。

異常がおきたときは

本システムはマイコンを使用していますので、外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのような場合、電池を一度抜いてから、あらためてご使用ください。

ご自分で修理はしないでください。

● お買い上げの販売店か、または最寄りのケンウッドサービス窓口にご相談ください。

定　格

本　　　体

形式 ………………… ミニディスクデジタルオーディオシステム

読み取り方式 ………… 非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー）

音声圧縮方式 ………… ATRAC / ATRAC3 方式（Adaptive TRansform Acoustic Coding）

チャンネル数 ………… ステレオ2／モノラル1

周波数特性 …………… 20 Hz ～ 20,000 Hz
＋0 ～ー 6dB（JEITA）（16Ω 負荷）

入力／出力端子 ……… リモコン／ヘッドホン端子

実用最大出力 ………… 4.3 mW ＋ 4.3 mW/16Ω

電　　源

DC 1.2V　：付属専用充電池（NB-14）×1
（充電時間、約 2.5 時間）

DC 1.5V　：市販単3型アルカリ乾電池×1

連続再生時間（フル充電時）

	標準ステレオ		LP2		LP4	
	DMC-Q33	DMC-Q55	DMC-Q33	DMC-Q55	DMC-Q33	DMC-Q55
付属充電池※1	約36時間	約40時間	約52時間	約57時間	約57時間	約64時間
乾電池※2	約58時間	約65時間	約83時間	約92時間	約91時間	約102時間
付属充電池と乾電池併用	約100時間	約111時間	約144時間	約159時間	約158時間	約174時間

※1：NB-14　　※2：市販単3型アルカリ乾電池

連続再生時間の条件

- 0.1 mW ＋ 0.1 mW 出力時（16Ω 負荷）。
- 周囲温度 20℃にて充電／連続使用したときの標準値です。
- 乾電池のメーカーや種類、使用環境、温度によって、使用時間は異なります。

外形寸法

幅×高さ×奥行（突起物含まず）：72.3×14.4×78.0 mm

幅×高さ×奥行（突起物含む）　：74.0×15.7×78.6 mm

質量（重量）

DMC-Q33 ………… 約64.3 g（本体のみ）
約88.3 g（付属充電池含む）

DMC-Q55 ………… 約62.6 g（本体のみ）
約86.6 g（付属充電池含む）

充電スタンド

電　　源

DC IN端子（5.0V）：付属ACアダプター（AC50040A）
（AC 100V 50/60 Hz）

- これらの定格およびデザインは、改善のため、予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い（水が凍るような）場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

別売品

ニッケル水素充電池 ………………………… NB-14

カーセットアダプター ……………………… CAC-2

保証とアフターサービス(よくお読みください)

1. 保証について

- 保証書ー製品には保証書が(別途)添付されております。
  保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間ーお買い上げの日より1年間です。
  電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電池や電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。
この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5. アフターサービスについて

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。
  修理に際しましては保証書をご提示ください。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金の仕組み(有料修理の場合は、次の料金をいただきます)
  ① 技術料:故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
  ② 部品代:修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
  ③ 出張料:製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
  ④ 送料　:郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。
- 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

6. 本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- **This warranty is valid only in Japan.**

ENGLISH OPERATION MANUAL

Thank you for purchasing this KENWOOD product.
To obtain the best performance from this product, please read this manual carefully. Please refer to the illustrations in the Japanese instruction when operating this unit.

POWER SOURCE

When using the unit with the rechargeable battery (16 to 17 pages)

❶ Open the battery lid.
❷ Insert the rechargeable battery, being sure to place it in the proper direction, and close the lid.
❸ Connect the plug of the supplied AC adaptor to the DC IN terminal of the recharger.
❹ Connect the supplied AC adaptor to a household wall socket.
❺ Place the unit on the recharger with the side which has the charge terminal facing downwards.
●The indicator will go out after about 2.5 hours.

When using the unit with the Commercially sold AA alkaline battery (LR 6) (18 page)

❶ Fasten the battery case securely to the unit and turn the **LOCK** knob in the direction of the arrow.
❷ Open the included battery case.
❸ Insert the battery in the case, being sure to place it in the proper direction, then close the lid.

Battery performance (full charged)

DMC-Q55:

	Stereo play	LP2	LP4
Rechargeable battery	Approx. 40 hrs	Approx. 57 hrs	Approx. 64 hrs
Alkaline battery	Approx. 65 hrs	Approx. 92 hrs	Approx. 102 hrs
When using both the included rechargeable battery and a commercially sold AA alkaline battery	Approx. 111 hrs	Approx. 159 hrs	Approx. 174 hrs

DMC-Q33:

	Stereo play	LP2	LP4
Rechargeable battery	Approx. 36 hrs	Approx. 52 hrs	Approx. 57 hrs
Alkaline battery	Approx. 58 hrs	Approx. 83 hrs	Approx. 91 hrs
When using both the included rechargeable battery and a commercially sold AA alkaline battery	Approx. 100 hrs	Approx. 144 hrs	Approx. 158 hrs

MINIDISC PLAYBACK

Make sure the HOLD switch has been released (19 page)

● When the HOLD function is engaged, the unit will not respond to operation of the keys.

Normal playback (20 to 22 pages)

❶ Plug in the remote control unit and headphones.
- ● Insert the plug fully.

❷ Insert a recorded MiniDisc.
- (1) Slide the **OPEN** slider in the direction shown by the arrow to open the disc holder.
- (2) Insert the arrow end of the MiniDisc first, while pushing the center of the Minidisc.
- (3) Close the disc holder.

❸ Press the ►/ ■ key.

To adjust the volume (22 page)

Press the **VOLUME +** key to increase the volume. Press the **VOLUME –** key to reduce the volume.

To stop playback (24 page)

Press the ►/ ■ key.

● After stopping playback or turning off the power, if the ►/ ■ key is pressed, playback will resume from the point where playback was stopped.
If the MiniDisc is changed, playback will start at the first track.

● When about 3 minutes have passed after playback has stopped, the unit will automatically turn off the power.

To turn off the power (24 page)

Press the ►/ ■ key for 2 seconds while the unit is in the stop mode.

To remove a MiniDisc (24 page)

Slide the **OPEN** slider in the direction indicated by the arrow and remove MD.

Skip Track Selection (23 page)

Press the operation stick on the remote control unit in the ►►I or I◄◄ direction, or press the ►►I key or I◄◄ key on the main unit when a track is being played back.

- The next track will be selected whenever the ►►I key is pressed once. Press and hold down the key to increase the track count at high speed.
- Press the I◄◄ key once to return to the beginning of the track currently being played back. Press the key once more to select the previous track. Press and hold down the key to decrease the track count at high speed.

Fast forward/fast reverse (SEARCH) (only by remote control operation) (25 page)

❶ Press the operation stick once in the **SEARCH MODE** direction when a track is being played back.
❷ Press and hold down the operation stick in the ►►I or I◄◄ direction.
For forward search: Keep pressing the ►►I key when a track is being played back.
For reverse search: Keep pressing the I◄◄ key when a track is being played back.

- When you lift your finger off the key, normal playback will be resumed.

Group Search (only by remote control operation) (page 26)

❶ Press the operation stick once in the **SEARCH MODE** direction when a track is not being played back.
Press the operation stick twice in the **SEARCH MODE** direction when a track is being played back.
❷ Press the operation stick in the ►►I or I◄◄ direction when "GROUP I◄◄/►►I" is being displayed to select the group.
- The groups change each time the stick is pressed and playback will start from the first track of the selected group.

Changing the sound mode (only by remote control operation) (27 page)

Press the **SOUND** key.

The mode changes each time the **SOUND** key is pressed.

DMC-Q55:

"**NORMAL**": Cancel the sound mode.
"**SoundEQ1**"
"**SoundEQ2**"
"**SoundEQ3**"
"**3D-Effect1**"
"**3D-Effect2**"
"**3D-Effect3**"
— Select the sound of your liking.
"**UserPreset**": Set the sound of your liking.

DMC-Q33:

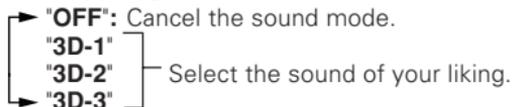
"**NORMAL**": Cancel the sound mode.
"**SoundEQ1**"
"**SoundEQ2**"
"**SoundEQ3**"
"**SoundEQ4**"
"**SoundEQ5**"
— Select the sound of your liking.
"**UserPreset**": Set the sound of your liking.

Setting up desired sound quality (only by remote control operation) (page 28)

The sound mode sets the sound quality selected with "User Preset."

❶ Press the **SOUND** key and select "User Preset".
❷ Press the **SOUND** key for 2 or more consecutive seconds.
❸ Press the **VOLUME +** or **–** keys when "BASS" is being displayed to set the level of the bass tone.
❹ Press the **SOUND** key once when "BASS" is being displayed.
❺ Press the **VOLUME +** or **–** keys when "TREBLE" is being displayed to set the level of the treble tone (proceed to step ❻ for DMC-Q55).
❻ Press the **SOUND** key once when "TREBLE" is being displayed.
❼ Press the **VOLUME +** or **–** keys when "SURROUND" is being displayed

The mode changes each time the **+** or **–** keys are pressed.

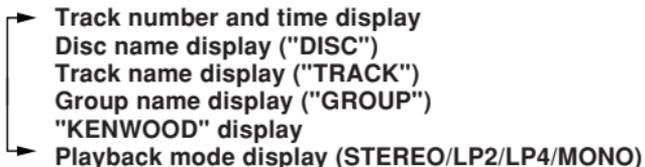
"**OFF**"**:** Cancel the sound mode.
"**3D-1**"
"**3D-2**" — Select the sound of your liking.
"**3D-3**"

Menu Operations (only by remote control operation) (page 31)

Setting the Upper Panel and Lower Panel Displays for the Display Mode

❶ Press the operation switch once in the **MENU** direction to set up the display for the upper panel.
Press the operation switch twice in the **MENU** direction to set up the display for the lower panel.
❷ Press the operation stick in the ►►I or I◄◄ direction when the display area is flashing.

The mode changes each time the ►►I or I◄◄ keys are pressed.

- The display mode is set when the flashing display is steadily illuminated.

Track number and time display
Disc name display ("DISC")
Track name display ("TRACK")
Group name display ("GROUP")
"KENWOOD" display
Playback mode display (STEREO/LP2/LP4/MONO)

Switching between play modes (only by remote control operation) (page 33)

❶ Press the operation stick 3 times in the **MENU** direction.
❷ Press the operation stick in the ►►I or I◄◄ directions when "PLAY MODE" is displayed to select the required play mode.

The mode changes each time the ►►I or I◄◄ keys are pressed.

When pressed during STOP operation:

"**OFF**": Released
"**GROUP**": Plays back only the tracks in the selected group.
"**RANDOM**": Plays back the tracks in random order.
"**i.GAME 1**": Intro game mode 1 (Mode with shortest introduction)
"**i.GAME 2**": Intro game mode 2 (Mode with introduction longer than in intro game mode 1)
"**i.GAME 3**": Intro game mode 3 (Mode with longest introduction)

When pressed during PLAY/RANDOM/Intro Game operation:

"**OFF**": Released
"**RANDOM**": Plays back the tracks in random order.
"**i.GAME 1**": Intro game mode 1 (Mode with shortest introduction)
"**i.GAME 2**": Intro game mode 2 (Mode with introduction longer than in intro game mode 1)
"**i.GAME 3**": Intro game mode 3 (Mode with longest introduction)

Alarm mode (only by remote control operation) (page 36)

❶ Press the operation stick 4 times in the **MENU** direction.
❷ Press the operation stick in the ►►I or I◄◄ direction when "ALARM MODE" is displayed to set the amount of time until the alarm sounds (select "OFF" to deactivate the alarm mode).

- The alarm will sound for approximately 1 minute after the preset amount of time has elapsed. Press any of the keys on the remote control unit or on the main unit to deactivate the alarm.
- If the sleep mode has been activated, ensure that it is deactivated before setting up the alarm mode.

Sleep mode (only by remote control operation) (page 37)

❶ Press the operation stick 5 times in the **MENU** direction.
❷ Press the operation stick in the ►►I or I◄◄ direction when "SLEEP MODE" is displayed to set the amount of time until playback is stopped (select "OFF" to deactivate the sleep mode).

- Playback will automatically be stopped after the preset amount of time has elapsed.
- If the alarm mode has been activated, ensure that it is deactivated before setting up the sleep mode.

CONVENIENT FUNCTIONS

Avoiding faulty operation (HOLD) (19 page)

When you are operating the unit on a train or when you are carrying it with the power off, this function allows you to prevent faulty operation due to accidental key operation. (Both the main unit and remote control unit should be carried with the HOLD function engaged.)

- Slide the **HOLD** switch in the direction indicated by the arrow.

Repeat playback (only by remote control operation) (page 38)

Press the **REPEAT** key when a track is being played back to select the repeat playback mode.
The mode changes each time the **REPEAT** key is pressed.

When in the normal playback mode:

Repeat one track (1): Repeats one track.
Repeat all tracks (): Repeats all tracks.
Deactivate: Deactivates repeat playback.

When in the random playback/intro game mode:

Random repeat (): Repeats random playback.
Deactivate: Deactivates repeat playback.

When in the group playback mode:

Repeat one track (1): Repeats one track.
Repeat group (): Repeats only the tracks in the group.
Deactivate: Deactivates repeat playback.

A-B repeat playback (only by remote control operation) (page 39)

❶ Press the **REPEAT** key for 2 or more consecutive seconds when a track is being played back.
❷ Press the **REPEAT** key at the point where the repeat mode is to be started.
❸ Press the **REPEAT** key at the point where the repeat mode is to be ended.

- The area between the two selected points (maximum of up to 40 seconds) will be played back repeatedly.
- Deactivate the random playback/intro game mode and repeat playback mode before activating the A-B repeat playback mode.
- Press the **REPEAT** key when the A-B repeat playback track is being played back to deactivate the A-B repeat playback mode.

Operation tone setup (only by remote control operation) (page 40)

❶ Press the operation stick in the **MENU** direction for 2 or more consecutive seconds.
❷ Press the operation stick in the ►►I or I◄◄ direction when "BEEP" is displayed.

The mode changes each time the ►►I or I◄◄ keys are pressed.

"**BEEP OFF**": The operating tone will beep twice, but will then stop beeping.
"**BEEP ON**": The operating tone will beep once, and will then beep when an operation key is pressed.

Adjusting the contrast (only by remote control operation) (page 41)

❶ Press the operation stick in the **MENU** direction for 2 or more consecutive seconds.
❷ Press the operation stick once in the **MENU** direction.
❸ Press the operation stick in the ►►I or I◄◄ direction to adjust the contrast on the remote control unit's display window.

- The contrast will be reduced when I◄◄ is pressed, and increased when ►►I is pressed.

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

Printed in Malaysia